

# 山梨県金融経済概観

## 2019年11月

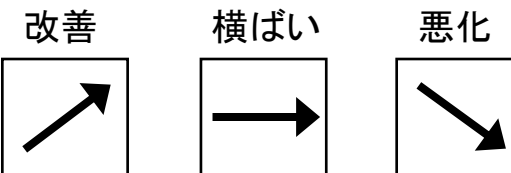
県内景気は、足もと弱めの動きに幾分拡がりが見られるものの、基調としては緩やかに拡大している。

### <目次>

1. 個人消費
2. 設備投資
3. 住宅投資
4. 公共投資
- 5-1. 生産
- 5-2. 生産(業種別)
6. 雇用・所得
7. 物価・倒産
8. 金融
- (付) 山梨県内金融経済指標

### <凡例>

～前回からの変化～



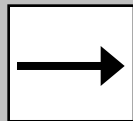
～基調判断～



\*この資料は、公表日前営業日時点で利用可能であった情報をもとに作成しています。

# 1. 個人消費

前回からの  
変化



一部に弱めの動きがみられるものの、  
全体としては底堅く推移している。

基調判断  
(不変)



前年比

## 大型小売店

(百貨店・スーパー)

19/8月 9月

▲0.5% ⇒ +3.4%

19/9月の売上高は、衣料品、日用品などで駆け込み需要の動きがみられたことから、前年を上回った。

## コンビニエンス ストア

19/8月 9月

+1.3% ⇒ ▲1.1%

19/9月の売上高は、総菜などが堅調に推移しているものの、たばこの売上減などから、前年を下回った。

## 乗用車(含む軽)

19/9月 10月

+20.0% ⇒ ▲26.8%

19/10月の乗用車登録・届出台数は、普通車・小型車、軽乗用車ともに前年を下回り、前年比▲26.8%となった。

## 大型小売店売上高

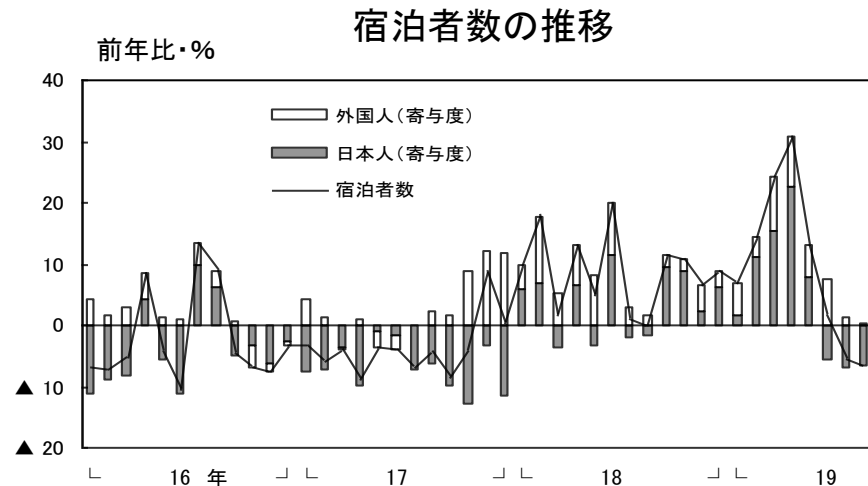


## 乗用車登録・届出台数



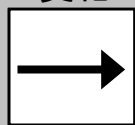
## 観光

19/8月の延べ宿泊者数は、外国人が前年を上回ったものの、日本人が前年を下回ったことから、前年比▲6.5%となった。



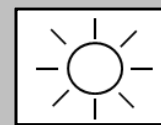
## 2. 設備投資

前回からの  
変化

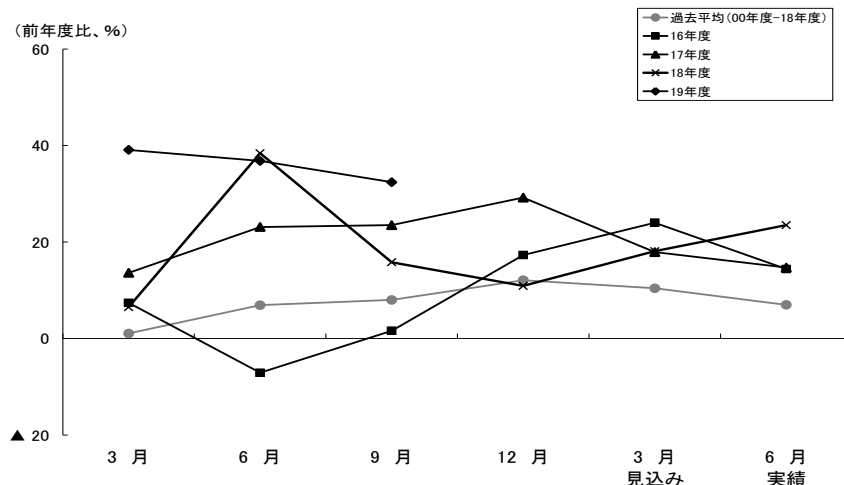


大幅に増加している。

基調判断  
(不変)



### 設備投資計画の修正状況(全産業)



### 設備投資計画

18年度は前年度比+23.5%の増加。  
19年度は同+32.4%の増加となる計画(短観調査)。

前回からの変化

### 3. 住宅投資



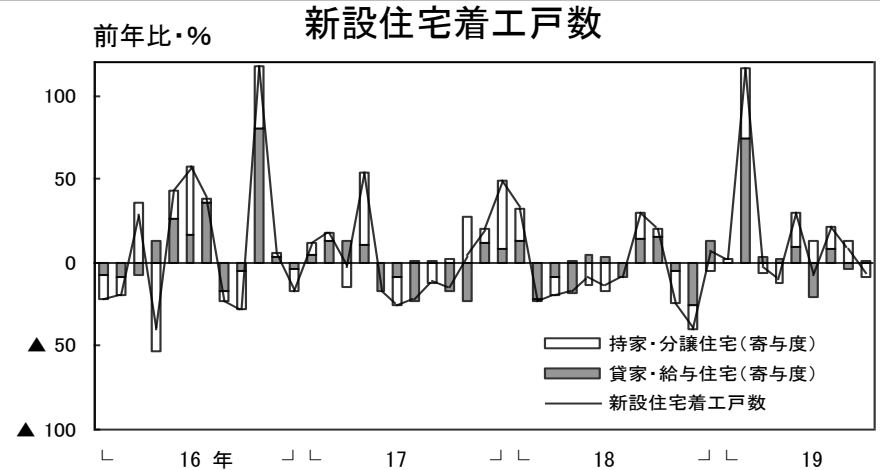
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



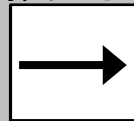
#### 住宅投資

19/9月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家などが前年を下回ったことから、前年比▲7.5%となった。



前回からの変化

### 4. 公共投資



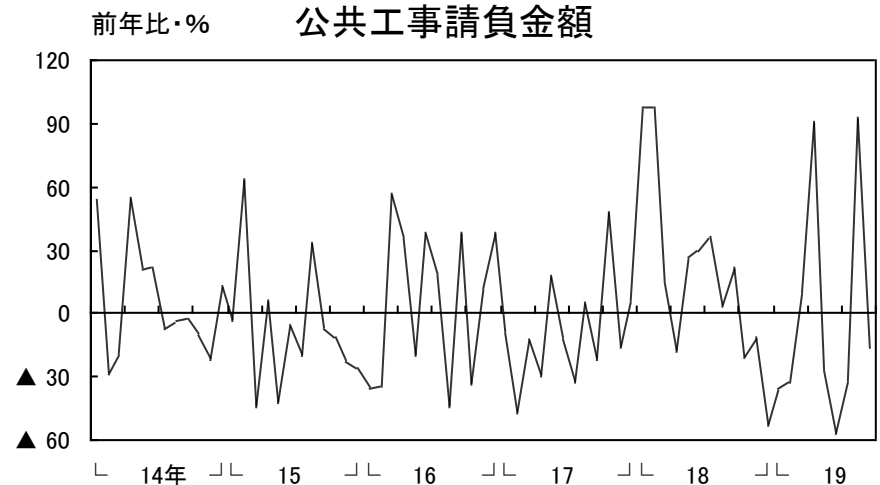
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



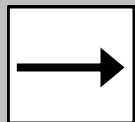
#### 公共投資

19/9月の公共工事請負金額は、県などで前年を下回ったことから、前年比▲17.4%となった。



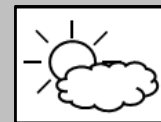
# 5-1. 生産

前回からの  
変化



全体としては高めの水準ながら、  
足もと弱めの動きとなっている。

基調判断  
(不変)



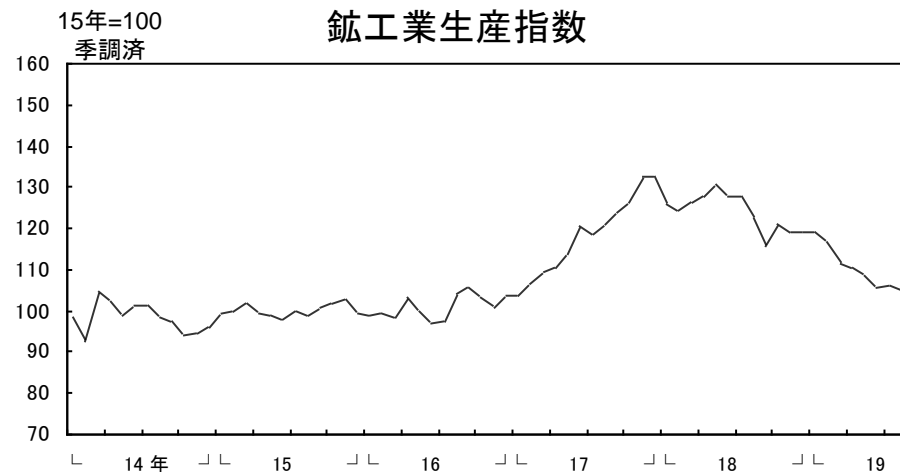
## 鉱工業生産

19/8月は、季調済前月比では▲1.0%の105.0  
となった(原指数前年比では▲16.3%)。

## 所定外労働時間 (製造業)

前年比  
19/7月 8月  
+8.4% ⇒ 0.0%

19/8月は、前年並みの水準と  
なった。

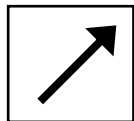


## 5-2. 生産(業種別)

前回からの変化

基調判断

生産用機械

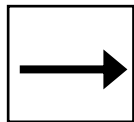


横ばい圏内で推移している。



(不変)

汎用・業務用機械

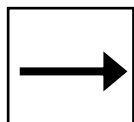


高めの水準で推移している。

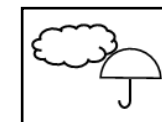


(不変)

電気機械

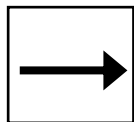


弱めの動きとなっている。

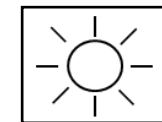


(不変)

電子部品・デバイス

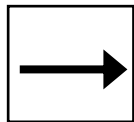


高水準横ばい圏内で推移している。



(不変)

輸送機械

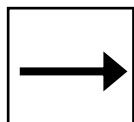


弱めの動きとなっている。

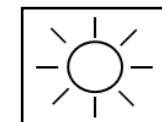


(不変)

食料品

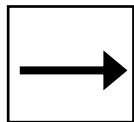


高水準横ばい圏内で推移している。



(不変)

宝飾



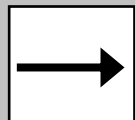
横ばい圏内で推移している。



(不変)

# 6. 雇用・所得

前回からの  
変化



労働需給は引き締まっており、雇用者所得も改善している。

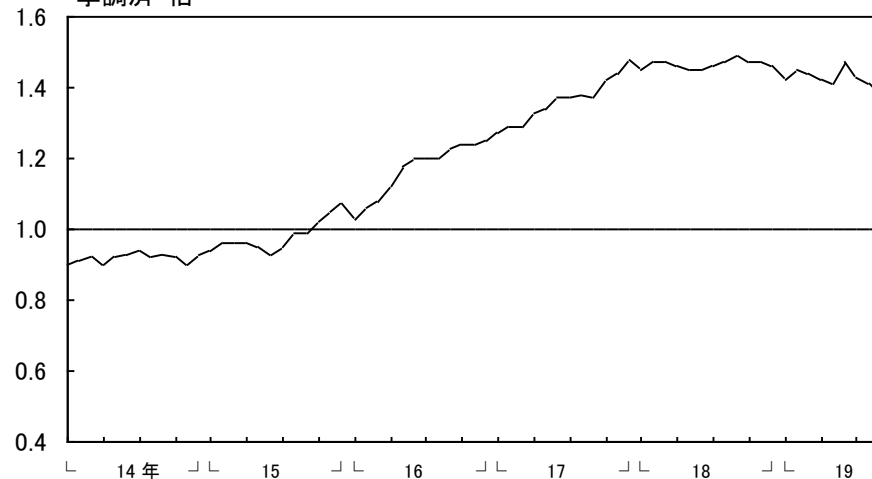


## 有効求人倍率

19/8月 9月  
1.41倍 ⇒ 1.38倍

19/9月は、前月比▲0.03  
ポイントの低下。

季調済・倍 有効求人倍率

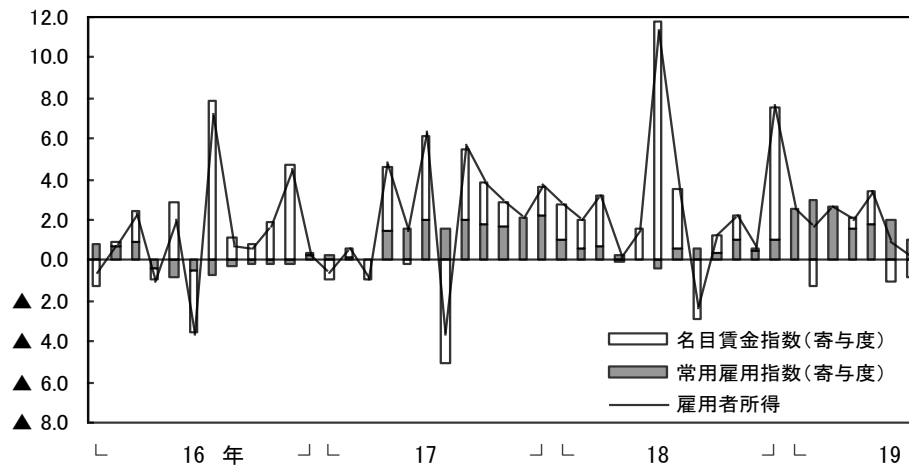


## 雇用者所得

前年比  
19/6月 7月  
+0.9% ⇒ +0.2%

19/7月は、前年を上回った。

前年比・% 雇用者所得



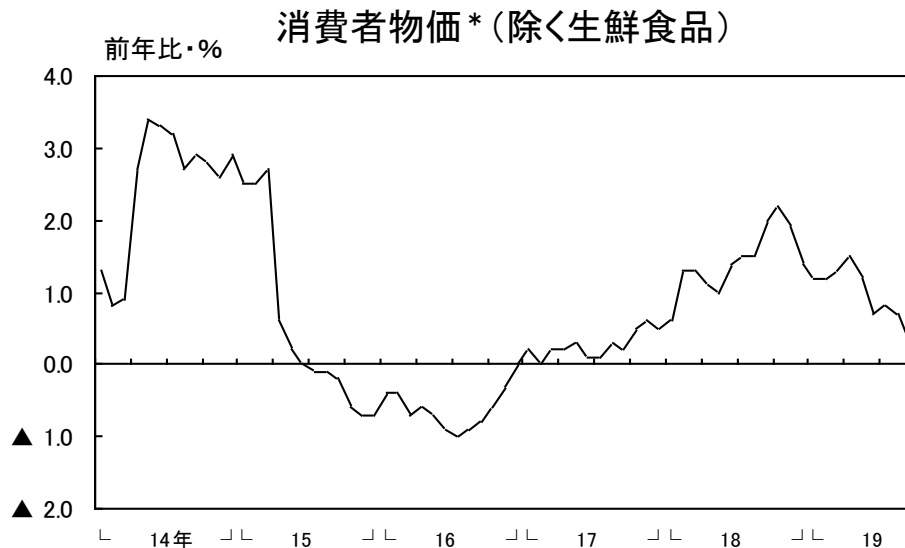
# 7. 物価・倒産

## 消費者物価\* (除く生鮮食品)

前年比  
19/8月 9月  
+0.7% ⇒ +0.3%

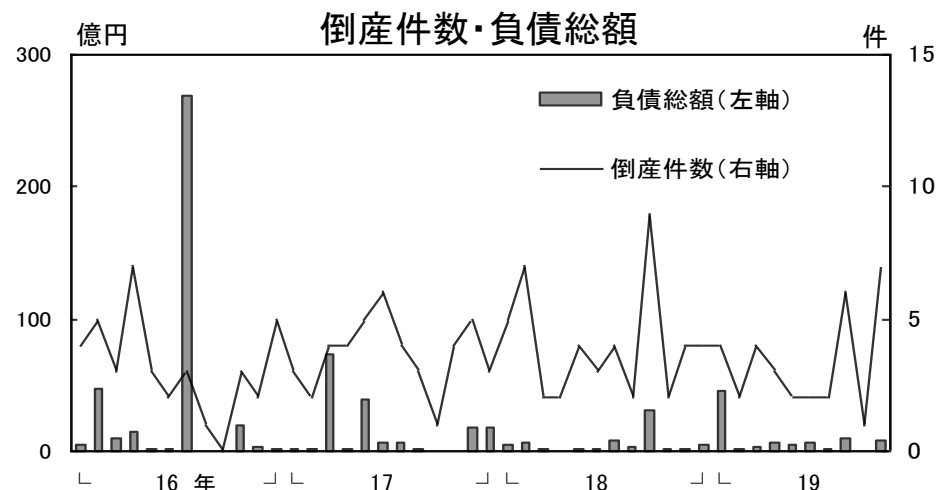
19/9月は、前年比+0.3%と  
なった。

\* 甲府市



## 倒産

19/10月は、倒産件数(7件<前年2件>)、負債総額  
(8億円<同1億円>)ともに前年を上回った。





# 8. 金融

## 預金残高

19/9月は前年比+0.8%。

## 貸出金残高

19/9月は前年比▲1.0%。

## 貸出約定平均金利

19/9月は1.065% (前月比▲0.001%p)。



# 山梨県内金融経済指標



・特に表示がない限り、単位未満四捨五入。

		19/1-3月	4-6月	7-9月	19/7月	8月	9月	10月	直近実数	資料出所
大型小売店売上高 (前年比・%)	県内	▲ 2.7	▲ 0.6	p ▲ 1.7	▲ 7.6	▲ 0.5	p 3.4	n.a.	p 75億円	経済産業省
	全国	▲ 1.2	▲ 0.6	p 2.0	▲ 4.5	0.9	p 10.4	n.a.	p 16,717億円	
コンビニエンスストア売上高 (前年比・%)	県内	1.3	0.7	p ▲ 1.5	▲ 4.8	1.3	p ▲ 1.1	n.a.	p 78億円	経済産業省
	全国	2.6	2.3	p 0.1	▲ 1.3	1.9	▲ 0.2	n.a.	p 10,203億円	
乗用車新車登録・届出台数 (前年比・%)	県内	▲ 4.0	▲ 0.8	10.7	10.8	▲ 1.4	20.0	p ▲ 26.8	p 1,875台	日本自動車販売協会連合会 山梨県軽自動車協会 全国軽自動車協会連合会
	全国	▲ 2.1	2.1	7.5	2.9	4.9	13.6	p ▲ 25.1	p 259,905台	
<うち普通車・小型車> (前年比・%)	県内	▲ 5.2	▲ 0.6	11.5	11.3	▲ 3.2	22.7	p ▲ 30.0	p 1,076台	
全国	▲ 2.1	1.9	7.0	5.3	0.8	13.3	▲ 27.5	164,672台		
<うち軽乗用車> (前年比・%)	県内	▲ 2.0	▲ 1.2	9.5	10.0	1.3	15.7	▲ 21.8	799台	観光庁
	全国	▲ 2.2	2.7	8.3	▲ 2.1	13.0	14.1	p ▲ 20.4	p 95,233台	
延べ宿泊者数 (前年比・%)	県内	16.1	15.5	n.a.	▲ 5.6	▲ 6.5	n.a.	n.a.	1,261千人	観光庁
	全国	2.9	5.8	p 0.6	0.4	r ▲ 2.4	p 5.0	n.a.	p 46,658千人	
<うち外国人> (前年比・%)	県内	22.3	25.5	n.a.	6.5	2.0	n.a.	n.a.	188千人	国土交通省
	全国	16.2	11.1	p 7.3	5.1	r ▲ 1.7	p 21.5	n.a.	p 8,271千人	
新設住宅着工戸数 (前年比・%)	県内	27.4	2.8	8.1	21.8	8.7	▲ 7.5	n.a.	307戸	東日本建設業保証 西日本建設業保証 北海道建設業信用保証
	全国	5.2	▲ 4.7	▲ 5.4	▲ 4.1	▲ 7.1	▲ 4.9	n.a.	77,915戸	
公共工事請負金額 (前年比・%)	県内	▲ 13.5	▲ 21.1	2.9	▲ 31.4	92.7	▲ 17.4	n.a.	163億円	山梨県 経済産業省
	全国	5.9	4.2	12.2	28.5	2.2	4.6	n.a.	12,751億円	
鉱工業生産指数 (15年=100、季調済前月(期)比・%)	県内	▲ 3.4	▲ 6.5	n.a.	0.6	▲ 1.0	n.a.	n.a.	105.0	山梨県 厚生労働省
	全国	▲ 2.5	0.6	p ▲ 0.6	1.3	▲ 1.2	p 1.4	n.a.	p 102.9	
所定外労働時間指数(製造業) (15年=100、5人以上、前年比・%)	県内	▲ 5.3	▲ 6.6	n.a.	r 8.4	p 0.0	n.a.	n.a.	p 102.4	山梨県 厚生労働省
	全国	▲ 6.3	▲ 6.8	p ▲ 7.6	▲ 6.8	r ▲ 6.5	p ▲ 9.3	n.a.	p 91.9	
有効求人倍率 (季調済・倍)	県内	1.44	1.43	1.41	1.43	1.41	1.38	n.a.	-	山梨労働局 厚生労働省
	全国	1.63	1.62	1.58	1.59	1.59	1.57	n.a.	-	
雇用者所得(全産業) (5人以上、前年比・%)	県内	2.3	1.9	n.a.	r 0.2	p ▲ 2.3	n.a.	n.a.	-	山梨県・日本銀行甲府支店 厚生労働省・日本銀行甲府支店
	全国	1.1	1.7	p 1.8	1.0	r 1.8	p 3.0	n.a.	-	
消費者物価指数(除く生鮮食品) (15年=100、前年比・%)	県内	1.3	1.2	0.6	0.8	0.7	0.3	n.a.	101.9	山梨県 総務省
	全国	0.8	0.8	0.5	0.6	0.5	0.3	n.a.	101.6	
企業倒産件数 (件)	県内	10	7	9	2	6	1	7	-	東京商工リサーチ
	全国	r 1,916	2,074	2,182	802	678	702	780	-	
同負債額 (億円)	県内	50	17	12	2	10	1	8	-	東京商工リサーチ
	全国	r 4,605	3,013	2,935	934	871	1,130	886	-	
預金残高 (末残、前年比・%)	県内	1.9	2.0	0.8	2.0	2.3	0.8	n.a.	45,070億円	日本銀行甲府支店
	全国	1.5	1.1	n.a.	1.9	2.0	n.a.	n.a.	9,637,526億円	
貸出金残高 (末残、前年比・%)	県内	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 1.0	0.1	0.3	▲ 1.0	n.a.	18,829億円	日本銀行甲府支店
	全国	2.7	2.2	n.a.	2.1	2.1	n.a.	n.a.	5,780,611億円	
貸出約定平均金利 (前月(期)差・%ポイント)	県内	▲ 0.054	0.000	▲ 0.006	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.001	n.a.	1.065%	日本銀行甲府支店
	全国	▲ 0.010	▲ 0.009	n.a.	▲ 0.003	▲ 0.002	n.a.	n.a.	0.877%	

- ・pは速報値、rは訂正值(季調改訂等に伴う修正を含む)。
- ・資料出所に四半期計数が掲載されていない場合は、月次計数を用いて日本銀行甲府支店が算出。
- ・大型小売店売上高、コンビニエンスストア売上高は、全て店舗調整前ベース。
- ・乗用車のうち普通車・小型車は新車登録台数、軽乗用車は届出台数。
- ・雇用者所得は、毎月労働統計の常用労働者数と名目賃金を基に、日本銀行甲府支店が算出。
- ・消費者物価指数の県内は、甲府市の計数。
- ・預金残高、貸出金残高(末残)
  - <県内>
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の県内店舗の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
  - <全国>
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)、信用金庫の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
- ・貸出約定平均金利(ストックベース)
  - 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の県内店舗の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。合併、新規出店、撤退等による残高等の調整は行っていない。
  - なお、全国は、日本銀行「貸出約定平均金利の推移」(日本銀行ホームページ掲載)の国内銀行の計数。詳しくは、「『貸出約定平均金利の推移』の解説」(同)をご参照下さい。
- ・資料出所が日本銀行甲府支店となっている過去の計数については、日本銀行甲府支店ホームページにてご確認いただくか、直接当店までお問い合わせ下さい。
- ・公表日前営業日時点で利用可能であった情報をもとに作成。